

バイオテクノロジー標準化支援協会ジャーナル \*\*No.119\*\*

SABS Journal No. 119

発行日：2020年6月22日

\*URL\* : <http://sabsnpo.org>

このジャーナルはバイオテクノロジー標準化支援協会（SABS）会員だけではなく、広い意味のバイオテクノロジーに関係のある方々に配信しています。

ジャーナルは毎月第4土曜日に開かれている定例会の前に発信することになっています。コロナ禍のため定例会会場の都立大八雲クラブ（渋谷）は5月31日まで利用中止となってしまう、3月から5月まで定例会を開けず、ジャーナルだけお届けしていました。

その後6月1日から再開との通知が八雲クラブからありました。また6月19日には‘戒厳令’の県境越えなどの自粛も緩和し、これで予約してあった6月の定例会を開くことが出来ることになりました。

いつのまにか世の中はすっかり梅雨の季節になり、先月目立った新芽も立派な葉になり、新緑の色も本格的になりました。益々多彩な品種が増えた感のあるアジサイが目を楽しませてくれます。皆様はお元気でこの蟄居期間を過ごされたと察します。

このところ毎回新型コロナウイルスの話題と問題点を思いつくまま書いて参りましたが、いよいよ定例会再開ということで、今回は話題提供者を特定せず、ウイルス関連を中心とし、出席者からの有用な情報や活発な意見の交換などを行うこととしました。特に検査については専門家も大勢居られる本会では非常に盛り上がる事と大いに期待しています。ぜひ皆さま奮ってご出席ください。

そこで、思いつくまま話題を順不同に列挙してみます。出席出来ない方もぜひコメントを筆者宛て ([thiyama@athena.ocn.ne.jp](mailto:thiyama@athena.ocn.ne.jp)) お寄せ頂ければ当日紹介し議論してみたいと思っています。よろしく願いいたします。

以下、思いついた話題の例です：

1. 検査方法について----RT-PCR、LAMP、抗原、抗体 など
2. 検査検体----鼻腔か唾液か など
3. 感染経路----唾液飛沫、触る（本当に触っただけで感染するのか?）、その他の経路、マスクの効果 など
4. 感染してからの経緯----無症状期間（的確な検査時期はいつか?）、感染力保持期間（いつまで隔離が必要なのか?）
5. 重症化----サイトカインストーム、ACE2 など
6. 治療薬----アビガン、イベルメクチンなど

7. ワクチン----タンパク質、RNA、DNA など

8. 自然免疫----風邪、インフルエンザ、BCG、インフルワクチン、アジュバント

毎日いろいろな‘情報’が飛び交っています。しかし最近は特に日本で「終息近しの感」があるせいかマスコミでもインターネットでも情報の数が減ってきている感じがしますが、それでももちろん未だ非常に流動的な事態です。今度の定例会ではこうした情報について討論してみたいと思っています。

バイオテクノロジー標準化支援協会 (SABS) 第 102 回 定例会

日時：2020 年 6 月 27 日(土) 14 時 00 分 - 17 時 00 分

場所：八雲クラブ（東京都立大学同窓会）

（渋谷区宇田川町 12-3 ニュー渋谷コーポラス 10 階）

演者：出席者有志（資料を入れた USB をお持ちください）。

話題：出席者の近況報告と新型コロナウイルスを中心とした話題と質疑応答、Discusoin など

八雲クラブではパソコンやプロジェクターは使えますが、当分の間キッチンには使用禁止なので、各自ペットボトルの飲み物をご持参ください。また恒例ではこのあと近所の酒場で懇親会をやっていたのですが、それはさすがに無理なので誠に残念ながら今回は中止となります。

ご注意： 定例会は、昨年まで 1 月-10 月まで第 4 金曜日に開催していたのを現在は第 4 土曜日に変更して開催しています。

定例会会場八雲クラブへの道順：

渋谷駅ハチ公交差点から井の頭通りの坂道の右側を東急ハンズの看板目指して上ります。ハンズの手前で右の急坂を登って行き、坂の途中で左に曲がり新しい高層ビルを右にみながら坂道を登り直ぐの左側にあるかなり古いマンションがニュー渋谷コーポラスです。入口奥のエレベーターで 10 階に上ると直ぐ左隣の部屋が八雲クラブです。

当会ホームページ<<http://www.sabsnpo.org>>には本メールジャーナルのバックナンバーが収録してあります。また刊行雑誌のタグをクリックして頂くと「医学と生物学」をご覧になれます。またお知り合いの方でこのジャーナルを配信希望の方が居られましたらぜひ上記アドレス [thiyama@athena.ocn.ne.jp](mailto:thiyama@athena.ocn.ne.jp)にお知らせください。会員である必要はありませんのでよろしく

- ① 配信停止・中止希望は下記アドレスにメールにてその旨お知らせください。
- ② 配信先アドレス等の登録情報変更は メールにてその旨お知らせください。
- ③ バイオテクノロジー標準化支援協会に新規会員登録をご希望の方はメール下さい。
- ④ ウェブサイトに関するご意見もメールにて頂ければ幸いです。

特定非営利活動法人バイオテクノロジー標準化支援協会

NPO Supporting Association for Biotechnology Standardization (SABS)

〒173-0005 東京都板橋区仲宿 44-2

E-mail:[sabs.elibraly.i@gmail.com](mailto:sabs.elibraly.i@gmail.com)

URL:<http://sabsnpo.org>.

理事：荒尾 進介、小林 英三郎、田坂 勝芳、松坂 菊生、小川哲朗、川崎博史、檜山 哲夫

監事：堀江 肇

ネット管理：川崎 博史、田中 雅樹